

しんがーでそん ふぁいたーで ばんだ狂なmariP



ご利用者さん、ご家族、スタッフ、みんなが楽しく過ごせる毎日を。

〒577-0843 大阪府東大阪市荒川2丁目8-26

TEL: 06-6736-1515 FAX: 06-6736-1516

WEB: http://www.no-side-kaigo.com/?

E-mail: info@no-side-kaigo.co



代表

あいさつ





2025.



お久しぶりのひとつなぎMUSIC Live VOL.4! 今回も新たなアーティストも加わり、 開催頂きます。

また、身体に優しいご飯もございます。

観覧無料です! ぜひ音楽の秋を楽しみにいらしてください。

★会場★ ひとつなぎカフェ 東花園駅から徒歩10分



今月は先月号からの続きになりますのでいきなり本題から始めます

このイベントがまたとても良い内容なんです。

すが、ノーサイドのアート活動にもお声掛けをいただきました。

るさんがテーマに沿ったアート作品を仕上げる。こんな素敵な取り組みをしていました。

ノーサイドアーティスト早川ひかるさんの作品がヘルスケアPavilionにてお披露目されました。

大阪府福祉部が主催するイベントで大阪府内の特色のある福祉にかかわる取り組みをしている組織を紹介していく企画なので

万博が始まる直前の3月17日に福祉部主催で直前イベントを開催され、そこでひかるさんに絵のテーマを発表し、半年かけてひか

自由な勉強

この作品を半年後の9月15日にたくさんの人の前で披露しました。そして想いをたくさん語りました。

クラゲ館の仲間もたくさん駆けつけてくれました。なんと!中島プロデューサーまで!!

みんなで一生忘れる事の出来ない時間を過ごせました。

あと1つ

国連×FC大阪×ノーサイドのイベント。少し前にも書かせていただきましたがクラゲ館の隣に国連Pavilionがあります。開幕当初からとても 親しくなりたくさんのイベントを共にやらせていただきました。そしてついに9月19日に万博を飛び出し「花園ラグビー場」でイベントをする 事が出来ました。国連の万博のキャッチコピー「人類は団結したとき最も強くなる」です。大好きな言葉です。

それをサッカーの力を使って実現させようと言う取り組みが「フットボール・フォー・ザ・ゴールズ」この取り組みにFC大阪が賛同してくださり このコラボイベントの実現となりました。

記念すべきこの日のエスコートキッズをノーサイドのメンバー達がする事になりました。これでエスコートキッズは2回目です。

Jリーグ初だったのが昨年の4月28日、今回がJリーグ2回目の事になります。

2回目なのでこども達もスタッフも緊張して無かったように見えました。

国連Pavilionのマーヘル・ナセル代表もとても感銘を受けておられました。

NYの本部にぜひご招待する!と言われましたがちょっと遠いのでお断りしました。

どちらのイベントも世の中へ大きなメッセージを投げかけたと思っています。と同時に全然届いていないとも感じています。

この声をどうすれば多くの人達に届けることが出来るのか?この想いをひとりでも多くの人に伝えるにはどうするのが良いのか…

大きなイベントや素晴らしいイベントをする度にこの思いに胸が痛みます。何故こんなに大切な事が多くの人に届かないのか…。

自問自答を繰り返しながらたくさんの人達に助けてもらいながら諦めずにコツコツと毎日歩んで行きます!

これからもノーサイドにかかわる全ての皆さまからのご協力どうぞよろしくお願い致します!









13:30-16:00 花園ラグビー場 メインゲート西側 石切 2025年12月21日(日) ひとつなぎカフェ&2019ルーム 今年もみんなで楽しむ、待ちに待ったクリスマス会を開催します! 毎年大好評のイベントですが、今年はなんと会場を拡張して、さら に広々とした空間で開催!楽しいプログラムやクリスマスならでは の特別企画をご用意しています。 笑顔いっぱいのひとときを、ぜひ一緒に過ごしましょう▲★ 詳細につきましては後日案内を配布いたします♪

sun

株式会社ノーサイド 代表取締役 中西良介

題動題自

石切。西堤

「<mark>堤</mark> ノーサイドBBQ大感謝祭!!

日頃の感謝の気持ちを込めて、BBQ大会を開催しました!途中、雨に降られる場面もありましたが、笑顔いっぱいの一日となりました。

「箱の中身は何だろな?」ゲームでは、オクラやこんにゃく・聴診器など、ちょっと不思議な物が登場し「何これ~?!」「冷たい!」「分かった!」と笑いと驚きの声で大盛り上がり♪

お食事タイムは、お肉やフランクフルト、焼きそばなどを美味しくいただきました。そして流しそうめ

んも実施!竹を流れるそうめんをお箸で掴む瞬間は歓声が上がり、「楽しかった~!」の声がたくさん♪デザートのかき氷や焼きマシュマロも大人気でしたよ!

恒例の"ビンゴ"は各スタッフから顔写真を集め、「リーチ!」「ビンゴ!」の歓声が響き、南米発祥の"ピニャータ"は、棒で叩いて中からお菓子が飛び出すと笑顔が弾けました(*^▽^*)夜は花火を楽しみながら、火を分け合う心温まる場面も♡

ご家族やスタッフ、様々な方とたくさん交流でき、楽しい時間を過ごすことができました。

ありがとうございました!!















SDGsスペシャルマッチ!エスコートキッズに参加しました!

9月19日に開催された『国連×FC大阪×ノーサイド SDGsスペシャルマッチ!』に、ノーサイドの子どもたちが、エスコートキッズとして参加させていただきました!

今回のエスコートキッズは、国連×FC大阪×ノーサイドの協働による特別な取り組み。

少し緊張した表情の子ども達も、選手と手を取り合いピッチに立つと、堂々とした表情になり、元気に入場ぐ

特に印象的だったのは、選手のみなさんが自然に車いすを押して一緒に入場してくださる姿。「障がいがある・ない」という垣根を越え、"仲間として一緒に"という姿があたり前にある光景でした。

エスコートを終えたあとの子どもたちの顔には自信と笑顔が溢れておられました(*^-^*)

このイベントを通して"-「みんなでひとつの場を作り上げることの大切さ」"-「誰もが自然に支え合える社会の素晴らしさ」を改めて実感しました。

このような素晴らしい機会をくださったFC大阪のみなさま、国連のみなさま、そしてご参加くださったみなさま、ほんとうにありがとうございました!!



















俊徳道 総合福祉施設

情報を

しています

ついに閉幕・・・大阪・関西万博

アートを仕事に

2025年4月から始まった「大阪・関西万博」開幕中にはノーサイドの利用者さんとスタッフ 30名が『いのちの遊び場 クラゲ館』にてボランティア活動に参加してまいりました。開幕前は 「万博でボランティアって何するの?」というところからスタートでした。振り返れば最初から最 後まで『お客様に元気に挨拶をする!』ということ、『ようこそクラゲ館へ!ありがとうございました!入り口はあちらです!』うちわを持ったりフラッグを持ったり、とにかく『ようこそクラゲ館

施設blog

へ!!』を伝える!そういう気持ちはぶれずに皆で活動できたと思います。初めてのボランティア、初めての(車いすで)満員電車等たくさんの"初めて"に戸惑うこともありましたが同じ電車になった方、会場にいるお客様、万博のスタッフさん、ボランティアさんから声をかけてもらい、手伝ってもらい一度も事故・怪我なく目一杯活動に取り組むことができたことは本当に感謝しかありません。本当にたくさんの方達が当たり前のように手を貸してくださる思いやり、優しさがあふれていました。ふりかえればあっという間の半年でした。開幕日クラゲ館の中島プロデューサーが仰っていた「この万博で蒔いた種が、レガシーが芽吹くように!」と。万博の活気と熱量を日々忘れないように、冷めないようにこれからもいろんな人と繋がって、巻き込んで巻き込まれて……大きな輪になれるように。みんな一緒にがんばろ!!















instagram

横沼 アートの施設

9月は芸術の秋

秋晴れで気持ちいいお天気の9月15日、ひかるさんは大阪・関西万博の舞台で絵の発表をさせて頂きました。大阪府の方と一緒に考えた『2050年の大阪がこうなったらいいな』という大きなテーマからひかるさんが想い描いたのは『勉強したいと思ったら誰もが自由に勉強できる大阪』(作品名:自由な勉強)でした。きっかけはひかるさん自身が生涯教育でアートや詩の制作など仲間と学んだことです。その学びがとても楽しくその時の気持ちを想いながら描いていかれました。これまでの作品と違い『想い』のまま描いたので抽象的な作品となりました。「この色の方が(私の)気持ちが伝わるのでは!?」と幾度となく色が変わり、重なりあいながら作品が完成

しました。本番前「緊張します!笑」と言っていたのに本番では代表と意気ぴったり!絵と絵に込めた想いを舞台で発表されていました♪同日、万博会場【WASSE】では横沼アーティストの作品14点も展示していただいており、大活躍の横沼でした!!(詳しくは先月号をご覧下さい!)そして月末はノーサイド本社の傍にある特別養護老人ホーム「たちばなの里」のお祭りで20点の作品を展示させていただきました。第2回と思えないほど大盛況でたくさん地域の方が出展・来場さられておりノーサイドが日頃お世話になっている方もたくさんいらっしゃいました。作品は、来場者の方が飲食できる憩いの場所に展示させていただきじっくり絵を見てくださるかたも多く、ブースでは地域の方やホームにお住いの方にポストカードを配布させていただきました。お手に取っていただいた方から都度声をかけていただけて、お祭りの後、横沼のInstagramに「お部屋にかざっています!」というメッセージもいただきとても力を頂くことができました。絵の発表での趣旨は【大阪から地域共生の未来を作るプロジェクト】今回のお祭りの趣旨も【地域の方とつながる】みんなにみてもらえるように、コツコツ描いていきましょう!!